

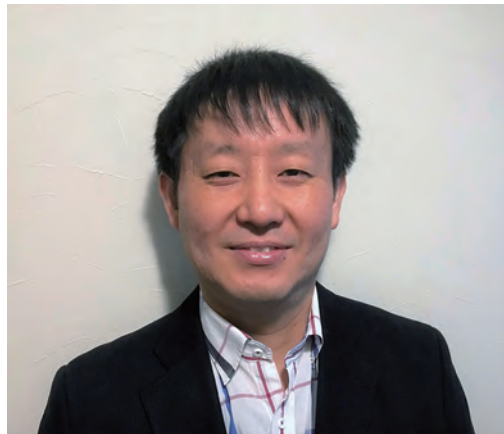
# KBI NEWS



〒630-0266  
 奈良県生駒市門前町 22-1  
 TEL : 0743-70-8600  
 FAX : 0743-70-8601  
 編集・発行人：高橋めぐみ  
 郵便振替：01140-6-67708  
 銀行：尼崎信用金庫上ヶ原支店普通 0015453  
 Eメールアドレス：kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp  
 ホームページ：http://www.kbiwave.com

## KBI生に望むこと

KBI教師・教務主任  
**豊村 泰**



はじめに、このコロナ禍の中で  
 苦労されているすべての人の  
 上に、主の支えと折になかった  
 助けがありますよう心からお祈  
 り申し上げます。

この春よりKBIの教務主任  
 として奉仕に携わらせて頂く運  
 びとなりました。おもに講義な  
 どのスケジュール調整をしてお  
 ります。

聖書は神の啓示また開示で、  
 「聖書をまなぶ」ことは「神をし

る」ように導かれると確信して  
 います。特に一箇所からだけで  
 はなく（もちろん一つの聖句で  
 人生は大きく変わりますが）、願  
 わくは聖書全体から神のご計画  
 の全体を余すところなく学べる  
 （使徒二十章二十七節）ようにと  
 思っています。聖書全体や教理  
 などを体系的に学ぶ機会をなか  
 なか持てない中、学び舎で学生  
 たちが堅いも柔らかいも聖書全  
 体を通して、神の御声を聞き、  
 御心を汲みとり、そしてそれら  
 を実現していくようにと願いつ  
 つ模索しています。

一方、聖書は神についてだけ  
 でなく、同時に人についてでも  
 あるようです。模範的な偉大な  
 信仰の先輩達ですら、弱さ、失敗、  
 あるいは罪深さまでも、あけつ  
 びるげに聖書に書き記されてい  
 ることに驚きます。何もここでま  
 で露骨に書き残す必要が？？と  
 思わなくもないのですが、つく  
 づく私たちの現実、人間模様そ  
 のものだなと思わされます。

御言葉を通して自分と人を知  
 る、訓練や奉仕の中で自分自身  
 の姿が浮き彫りにされ、また気

付かされていきます。教師の先  
 生方がただ教えるだけでなく、  
 授業や交わりの中で、ご自身の  
 信仰生活、伝道、牧会、教会形成、  
 宣教現場の酸いも甘いも、労苦  
 や祝福の経験などを、はばかり  
 ことなく分かち合ってください  
 こともKBIの醍醐味だと思います。  
 主の器たちは人間味にあ  
 ふれているのも一面ですね。

KBIでの学びを通して、土  
 の器とそこの中にある光輝く宝（II  
 コリント四章五節から七節）を  
 より深く味わい、体験していけ  
 るようにと願います。

学生一人一人が、神の御計画  
 の全体の素晴らしさを知り、そ  
 の器が形作られますように、背  
 後でとりなして頂きますよう切  
 にお願いたします。



# KBI通信教育コースのご案内

柴原 佳高

KBIの講義を自宅でも受けることができるように、通信教育コースがあります。一学年の講義のDVDを提供しています。二つのコースがあり、(一)本科編入コースは、受講後、課題レポートを提出して、単位取得ができた場合に、二学年への編入が可能となるコースです。仕事の都合などで、入寮が難しい場合などに、一学年の学びに限り自宅で受講できます。各科目の教師は、通信生のレポートの採点もします。(二)生涯学習コースは、希望の科目ごとに申込みができ、レポート提出の必要はなく、単位の取得もありません。

自宅での学びは、時間の制限がある中では継続していく忍耐が必要ですが、これまでも通信制からの編入生が卒業し派遣されています。現在は、通信教育コースを受講後に本科へ編入して学んでいる現役学生が二人います。

カセットテープからDVDに移行する時期に、私は教材を編

集する必要のため、作業を始めました。昨年春からは、通信制学生と教材やレポートの受け渡しもさせていただくようになり、少し学生の皆さんに近づいたように感じます。学ばれる方のために、微力ながら一助になれるようにと願っています。

今後の課題としては、(一)一学年の科目のうち、まだDVDにされていない科目が通信制に加えられ、充実していくこと。(二)現在のDVDによる講義から、将来にはインターネット配信による講義の提供もできるようになることです。

通信コース制度の充実とこの受講生のためにお祈り頂ければ幸いです。



## ご献金感謝します

献金者名簿 (日付順・敬称略) (2020.5.26 ~ 10.31) (KBIへの直接献金分)

### ■一般会計献金

#### <KBIを支える会>

個人:兼松道子、豊村善典、安野清子、石崎政登、高橋めぐみ、増永弘、加賀清孝、井野葉由美、岩本美保、秋元清友、福元玲子、山中力、安黒務、黄金井尚美、門谷皖一、斎藤邦夫、田中憲昭、林田清隆、酒井哲男、日向さやか、赤尾いき子、前田徳治・祥子、熊本直美、鶴野英子、実光晴世、塚原利喜男・真理、浜田美貴子、菅沼威、兼松千佳子、船戸正雄、森敏・雅子、清水弘輔、森本裕・真美子、岡本哲二、福井政偉、小山大三、小池牧雄、金森洋三、匿名希望1名、自由献金箱への献金

教会 & 団体:狭山福音教会、チャペル犬山、京都シオンの丘キリスト教会、八尾南福音教会、鈴鹿キリスト福音教会、浜松汀キリスト教会、奈良福音教会、千代田福音教会、尾上聖愛教会、可児福音教会、旭川神愛キリスト教会、山の辺キリスト教会、美浜ベテルキリスト教会、西可児キリスト教会、野崎キリスト教会、カナン・ブレイズ・チャーチ、高砂教会、北九州チャペル、北広島チャペルキリスト教会、ゴスペルチャーチ千里、東京チャペル、マンデン・バイブル・チャーチ、小森野キリスト教会、西宮福音教会、香芝ゴスペルチャーチ、八木山聖書バプテスト教会

#### <運営支援献金>

美濃グレースチャーチ、岐阜純福音教会、御殿場純福音キリスト教会、鶴見純福音教会、岐阜純福音大森チャーチ、ジャパン・ベサニー・ミッション、フィラデルフィヤチャーチ(シアトル)、高富グレイスチャペル、保土ヶ谷純福音教会、日本福音教会(JEC)、小松ベ

タニヤ福音教会、岐阜ライフチャーチ、ベタニヤ・クリスチャン・アッセンブリーズ

### <特別献金>

#### 1. 「KBIを覚える日」献金

大阪日本橋キリスト教会、守山キリスト福音教会

#### 2. 建設基金献金

個人:春名裕

教会 & 団体:岐阜純福音教会、秦野クリスチャンセンター

#### 3. その他

個人:橋本清子、後山慎治、松井房子

教会 & 団体:彦根福音教会ニューホープチャペル、日本基督教団生駒伝道所、ホープチャペル、京都シオンの丘キリスト教会、大阪基督生命堂、アンテオケ宣教会

### ■奨学基金献金

個人:芝蓮代、竹川正英、亀代恵、藤井三紀子、出原市子、長谷川みちる、轟節雄、清水弘輔、大濱英樹・珠子、中村典子

教会 & 団体:伊勢崎神愛キリスト教会

※KBIへの直接献金分のみ記載しています。各団体に献金してくださっている場合、教会名でなくその団体名を記載しています。どうぞご了承ください。

# 積み重ねてきた祈りの実

## 二年 佐藤 創

私のファミリーは京都シオンの丘キリスト教会を拠点とし、京田辺市で活動しました。場所や活動内容の決断はファミリーに委ねられ、コロナ禍で今できることを皆で祈り、考え、踏み出していきました。

しかし、路傍伝道やポスティング、公園伝道にしても、なかなか地域の方々と関係を築けず、心が折れることばかりでした。このまま終わってしまうのかと、皆肩を落しながら最終日を迎えました。最終日の路傍伝道も収穫がないまま、刷ってきた三百枚の自作トラクトが残り一枚になった時、一人の男子大学生が私たちの賛美を聴いている姿が目に残りました。この学生にトラクトを渡して終わりにしようと思いい、開口一番に、私は「天国に行きたいですか?」と尋ねてしまったのです。すると返答は「はい!天国に行きたいです!」でした。とても驚きましたが、イエス様の福音を伝え、信仰告白に導きました。魂の救

いを目の前で見る事ができて本当に嬉しかったです。

今回感じたことは、救いのために沢山の祈りが積み重ねられているという事でした。出ていく前に学生たちで捧げた祈りと、毎日私の知らない場所で積み重ねられている祈りの実を、神様の憐みによって刈り取ることができました。祈りは地に落ちることなく、神の御前に届いています。今日も私たちの祈りが世界のどこかで実を結ぶことを信じ、祈る者でありたいです。宣教の主に栄光がありますように!



# 種を蒔く人に

## 三年 深谷 さおり

自粛ムードの中始まった今年の宣教ウィークは「今できる宣教、今だからこそできる宣教」を探りつつ準備を進めた。当たり前前にできた伝道ができない現状は思った以上に大変だった。

私達は、生駒周辺で活動するようになり導かれた。メンバーの証から発想を得て、KBIの正門でカフェを三日間開くことにした。誰が来るのか、誰も来なかった。等々、様々な不安要素があった。祈りと準備をしていく中で道がどんどん開かれていった。宣教ウィークの一週間前から八尾福音教会ホープチャペルの第三礼拝がKBIで始まったことが大きな助けとなり、カフェに来てくださった方々を礼拝に招くことができた。カフェのオープンまでは生駒駅前トラクトとカフェのチラシを配り、路傍伝道をした。KBI周辺の住宅にもチラシを配り、SNSで情報を発信した。すると三日間で百人の方がカフェに来てくださり、半数がノンクリスチャンだった。教会に行ったことも、聖書を見た

こともない方が「聖書とは何か」「福音とは何か」を聞いて帰って来た九名のほとんどがご近所の方だった。

今回の宣教ウィークで思わされたのは、既に種は蒔かれていたこと、踏み出せば辺り一面、刈り取るばかりの畑だったということである。宣教の主は私たちを導き、近所の方々に福音を知らせることを担わせてくださった。これからもこの主の思いに合わされていきたい。



# フィニッシング・ザ・タスク特別セミナー

## もう一人の魂をキリストへ

三年 黄川田 真澄

F T T(フィニッシング・ザ・タスク)セミナーでは大変恵まれました。一つ目は、リック・ウォレン師の基調講演です。ウォレン師は証で彼の父親が天に召された時の話をしました。牧師である彼の父親が召される間際、ベッドから何度も体を起こそうとしながら、「あともう一人の魂をキリストへ：導きたい：」と言いつけたそうです。ウォレン師は、父親の姿に滅びゆく魂に対する主の引き裂かれるような痛みと、主の宣教の情熱があることを悟りました。

先に救われた私たちは、生涯をかけて失われた魂を追い続け、福音を伝えるべきだと力強く語られました。講演を聴いて、私は人生のモットーを「もう一人の魂をキリストへ」にすると決心しました。主が私を救い、選んでくださったので、人生をかけて人々をイエス様のもとに導く使命に生きたいです。二つ目は、大田裕作師の「日

本人の世界宣教への貢献」講演です。主は全ての人を祝福したいと聖書で語られています。だから世界宣教はオプションではなく、必然だということ。クリスチャンは世界を祝福する者として、自分の教会の損得を超え、主の世界宣教に応答していくことだとチャレンジを受けました。このセミナーを通して、福音を伝える思いと、世界宣教への思いが強められました。まずは、母教会から宣教師が生み出されるように、礼拝や祈祷会で祈ることを始めたいと思います。



分科会の様子

# M T C に導かれた証

太田 行浩

私は十年間陶器づくりに従事し、独立を目指してきましたが、その途上で救われました。洗礼を受け、神様のことをもっと知りたいと思いい、教会に通いまして。五年程経ったある日、教会に入ると、「だれを、わたしは遣わそう。だれが、われわれのために行くだろうか。」という御言葉が響いてきました。イザヤ六章一節から朗読すると、言葉にできない思いが込み上げてきて、激しく泣きながらひれ伏しました。一時間かけて十三節まで朗読し、「主の遣わされる所へ私を遣わしてください。」と祈りました。その時は、「不思議な体験だったな。」くらいにしか思っていま

せんでしたが、ある時から、もしかしたら主は宣教へと導いてくださっているのかもしれないと思うようになりました。何かから始めたら良いのか分からなかったのですが、とにかく宣教に対して導きを求めて祈り始めました。

しばらく経って、今年K B IでM T C(宣教師訓練コース)があることを牧師を通して知りまいた時だったので、この話があった時には驚きました。祈り求めると、喜びと期待、平安があったので願書を提出しました。提出した後でも心の葛藤を覚える時がありましたが、その都度御言葉に立ち返り、ただ主の御心がなるように祈りました。

一歩踏み出そうと思ってM T Cを受講したことで視野が広げられ、宣教への意識が変えられました。主が、次の一歩を歩ませてくださると信じ、学んだことを受けて教会に戻り、新しい気持ちで祈り始めたいと思います。





# 2021年度 新入生 募集

**本科コース**  
[1~3年] 入学金50,000円  
年間660,000円(授業料・寮費・食費)  
応募締め切り: 2021年3月19日(金)

**短期コース**  
[3週間] 70,000円(授業料・寮費・食費)  
応募締め切り: 2021年3月19日(金)  
日程: 2021年4月13日(火) 入学式~5月1日(土) 修了チャペル

**教会開拓・刷新(CPRC)コース**  
[1泊2日・2年間で8回] 60,000円(授業料)  
登録費5,000円、寮費・食費は別途徴収  
※CPRC=Church Planting&Renewal Course  
原則毎月第三火曜日 15:30から翌日昼食まで

**宣教師訓練(MTC)コース**  
140,000円(第1~3期の授業料・寮費・食費)  
※MTC=Mission Training Course

**SNSも更新中! 応援お願いします!**



Instagram  
@kbi\_jpn



Facebook  
KBI 関西聖書学院で検索



Twitter  
@kbi\_jpn

**通信教育コースも募集しています。**

各コースの資料請求は事務所またはホームページよりお問い合わせください。  
電話: 0743-70-8600 FAX: 0743-70-8601  
Email: kbi-mark117@ares.eonet.ne.jp  
HP: www.kbiwave.com

## 石碑記念礼拝で得た恵み

二年 森田 拓人

大田裕作前学院長の退任記念として八月、正門に石碑が建ちました。そして九月に、引き継がれていく宣教の願いを込めて大田先生からメッセージがありました。

最初に木を切って石碑を建てると聞いた時は落ち葉の掃除が楽になるなとしか思っていました。しかし、出来上がった石碑の「全世界に出て行き」という文字を見て、先生の熱いメッセージを聞いて、主に与えられたタイ宣教への思いを改めて握り直すことができました。これからも様々なことを学び、宣教への情熱を高めていきたいです。



## ● KBI の折り課題 ●

- ・学生たちの訓練、学びのために
- ・新型コロナウイルスの感染から守られるように
- ・来年度の新生が与えられるように

- ・KBI施設が宣教のために幅広く用いられていくように

## ● OB・OG 通信 ●

- 結婚おめでとうございます。
- ・八月二十九日  
長尾悟兄(二〇一六年度卒)  
と菊地佳乃姉  
十一月三日

- ・山田成也師(二〇一八年度卒)  
と山崎琴葉師(同年度卒)

- 召天のお知らせ
- ・松田迪子姉(旧姓: 梶山)  
(一九七三年度修了)

九月十九日に召天されました。

- ・長谷川淳子姉

(西宮時代の厨房主任)  
十月二十二日に召天されました。

※OB・OG通信はKBIに連絡があったものを掲載しています。



# 宣教weeeeeeek!!

宣教ウィーク  
2020.6/25~28

**今年の宣教ウィークは  
学生がファミリー（3学年混合の小グループ）に分かれ  
「祈り、御言葉の種を蒔く」をテーマに  
それぞれ示された地へ出て行きました。**



## 宣教ウィークに見た主の熱心

一年 岡田 直樹

私のファミリーは、南あわじ市で開拓伝道中の倉本ご夫妻の手伝いをしました。コロナ禍にあつて、知らない土地でいかに人と出会い伝道するのか、確信のないスタートでした。しかし御言葉と姉妹の祈りに支えられて踏み出した時、主は様々な恵みで応えてくださいました。

初めて歩く住宅街や田んぼ道で出会った方々。KBIがある奈良にご友人がいて懐かしんでくれた方や私たちの伝道を応援してくれた方。トラクトや祝福の祈りを受け取ってくださいる方も多く、大きな喜びがありました。道端で玉ねぎを出荷作業中のご家族とは会話が弾み、そのまま二日間にわたって作業を手伝いました。

また訪れた公園では、倉本さんの愛犬が関係を結び、子ども連れのグループや若者たちとの出会いが与えられました。特に若者の数名はカトリック保育園やミッション系大学の出身でした。御言葉にオープンだったの

で、豊村兄の即興賛美も喜んでくれました。彼らから誘ってくれた夕食を通してさらに交わりが深まり、別れ際には聖書を受け取ってくれました。

出合いのタイミングや、その方々と私たちとの間にあつた共通項の数々を思うと、神様が一人ひとりに向けておられる深い愛を感じます。また、これまで淡路の地とそれぞれの人生に祈りが積まれてきたことも。ハレルヤ！倉本ご夫妻のミニストリーの祝福を祈り、私たちもそのミニストリーに御心の限り関わっていききたいと思えます。



# KBIを覚える日インタビュー

一年 宮内 満歩

派遣先・雲井キリスト福音教会  
(滋賀県)

## ◆行ってみてどうでしたか？

感謝を伝えるために奉仕を頑張らないといけないと思っ  
ていましたが、教会の皆様がKBI  
のためにいつも祈ってくださっ  
ていることを感じ、こちらが恵  
みを受けました。

## ◆どんな奉仕をしましたか？

土曜日午前中はトラクト配布、  
午後は紙芝居のレコーディング  
を行いました。

日曜日の礼拝では献身の証し  
をし、KBIへの入学を決心をし  
た時のことを思い出して、感動  
しました。日曜日の午後はキッ  
ズの英語クラスに参加した後、  
先生の畑で里芋掘りをしました。  
とても楽しかったです！

## ◆一番の気づきと次のチャレ ンジは何ですか？

先生も教会員の方々も滋賀県  
や地元を愛されていました。そ  
の地域に福音を伝えることが自  
分の使命だと確信を持っていて、  
熱意や愛情の量が自分と違うな

と思いました。

私自身、今置かれている場所  
に愛着が持てたらいいなと思っ  
ます。自分が遣わされている土  
地のことをもっと知れたらいい  
ですし、出来ることが沢山ある  
なと思えました。

## ◆受け取ったことは何ですか？

すべての時に無駄はないこと  
を知りました。奉仕教会にいた  
宣教師が、召しをもらってから  
十年後に日本に来られました。  
その十年間は先生にとって必要  
な準備期間だったそうです。私  
なら、これは何のための時間な  
のかと思ったり、直線距離で進  
もうとしたりしますが、将来は



見えてなくても、焦らなくて良  
いこと、準備期間も大切なこと  
を学びました。



## 【学生派遣先教会】

- 小浜キリスト福音教会／三方伝道所
- 上郡福音教会
- 北鈴蘭台教会
- 雲井キリスト福音教会
- グローリーチャーチ敦賀自由キリスト教会
- 神戸フィラデルフィア教会
- 国分福音教会
- 小松島チャペル
- 堺シオン福音教会
- 山陽キリスト福音教会
- 園田チャペル
- 多聞福音教会
- デリバラチャーチ
- 東京グレイス福音教会／東京プレイズチャーチ
- 東京チャペル
- 南大阪福音教会
- 西宮福音教会
- 八尾福音教会

## 【理事・教師派遣先教会】

- 大阪グレイスキリスト教会(福野貴嗣師)
- 大阪西成教会(吉田隆師)
- 香芝グospelチャーチ
- (DVD・大田裕作師)
- 川西福音教会(高橋めぐみ師)
- 岐阜純福音教会(富浦信幸師)
- グospelチャーチ千里(大田裕作師)
- ゴスペルライフ(豊村泰師)
- 堺福音教会(高橋めぐみ師)
- さんだグレイスチャペル
- (DVD・大田裕作師)
- 鈴鹿キリスト福音教会(道本純行師)
- 瀬戸サレム教会(小山大三師)
- 武生自由キリスト教会(富浦信幸師)
- 千代田福音教会(佐々木拓也師)
- 名古屋グレイスキリスト教会
- (DVD・大田裕作師)
- ヒルズチャーチ(道本純行師)
- 深草キリスト福音教会(李守師)
- ベテル清水教会(林田清隆師)
- 岬福音教会(富浦信幸師)
- 八尾南福音教会(マーク・マグヌスン師)
- 和歌山福音教会(高橋めぐみ師)

## 特別講義「カイロス」を受講して

神の宣教使命は宇宙規模

二年 瀬在 曜子

カイロスは、世界の五〇ヶ国以上で実践されている宣教チャレンジコースです。KBIにて九月八日から五日間行われました。神の創造から、現代のクリスチャンの働きまで取り上げられ、非常に濃厚な内容でした。その中で、特に二つのことが私の心に留まりました。

一つは、「神の宣教使命」とは時空を超えた宇宙規模のものであるということ。神の宣教の目的とは、人間の贖いだけに留まらず、全ての被造物の贖いをも目的としているということです。ローマ書八章二十一節に「被造物自体も、滅びの束縛から解放され、神の子どもたちの栄光の自由にあずかります」とあります。人間の罪の贖いは、その人の人生の中で完結してしまいうのではなく、神の創造の壮大な計画の中にあることを思わされました。



二つ目は、日本に住んでいる私たちも外国人に伝道することを通して、世界宣教に携わることができるという考え方です。私の住んでいる地域(東京)には、外国人の留学生、技能実習生や労働者が沢山います。彼らがイエスを信じて母国に帰るならば、彼らを通して福音が世界へと広がっていきます。海外に行かなくても、世界宣教の働きに参加できることを学びました。

カイロスを通して「宣教」が以前より立体的に見えるようになり、神の宣教の業をもっと身近で見たい、宣教の働きに参加したいと思うようになりました。

## 中東イスラム宣教概説

一年 工藤 登志子

サラーム！講師A氏の歯切れの良い挨拶に、私たちは一気にベルシヤ世界へと引き込まれた。「ムスリム(イスラム信者)は、私たち地球村の大切な隣人である。」イラン人に福音を伝えるため人生を捧げてこられた時間の重みを感じ、その熱い眼差しからムスリムへの愛を垣間見ることができた。イスラム圏、特にイランはアジアの西の果て。宣教という観点から見れば、最も困難な世界というイメージがある。しかし、驚くべき現実があった。現在、世界一の教会成長率(十九・六%)である。長い間のイスラム支配(約千四百年)の中で、特に近年のイスラム原理主義体制を通じて、イランはペンテコステに匹敵する「神の大きなみわざ」を経験している。二〇一三年、二百四十六人が受洗。その写真を突きつけられ言葉も出ない。驚くばかりの光景を見、私の宣教の思いは焚き付けられる。イランのリバイバルは私たちに主の日が近いことを告げて

いるようだ。

信仰の自由のない国イラン、宣教の許されない国。しかしムスリムを救うため主は諦めない。主の熱心が私の心に迫る。このリバイバルの背後には世界的な祈りがあることも教えられた。A氏を通して働く聖霊、そして聖霊に取り扱われていくムスリム。改めて、聖霊に導かれ、キリストの証人として生きる使命を頂いた。

